

■西都原発 考古学ノート

体験・実験講座に参加しませんか！

西都原考古博物館では、常設的な体験メニューとは別に年間7種(10回)ほどの体験・実験講座を実施している。平成26年度は、「土器の復元に挑戦」「考古学って楽しい」「埴輪をつくろう<全2回>」「古代の染色<全2回>」「管玉をつくろう」「古代食をつくろう」「土器を野焼きで焼こう<全2回>」を実施した。魅力的で役に立つ講座になるよう企画・運営しているが、平成26年度の講座で受講者が20名を超えたのは、1講座だけだった。全ての講座が終了した現在、「平成27年度は、多くの県民に参加して頂けるように、広報などの努力をまだまだしなければ・・・。」という気持ちでいっぱいである。

当館の体験・実験講座はどのような講座なのかを、平成26年度9月6日・7日に実施した講座「古代の染色」を振り返ることで説明したい。講座「古代の染色」の目的は、①古代人の生活や知恵を古代の染色を通して学ぶ。②2種類の染色方法(アルミ媒染と鉄媒染)を2日間に分けて学ぶであった。閉会行事での受講者の感想は、「どんな仕上がりかガーゼハンカチを広げる瞬間が一番楽しかった。」「染色液と媒染液の役割がよく分かった。」「来年も参加したい。」等であった。どの講座にもしっかりとした目的があり、古代の人々の生活や知恵を学ぶことができるようになっている。そしてどの講座にも受講者に「参加してよかった!」と言って頂いている。

平成27年度も年間7種(9回)の体験・実験講座を計画している。「木簡をつくろう」「考古学って楽しい」「人物埴輪をつくろう<全2回>」「古代の染色」「カラムシで布をつくろう」「古代食をつくろう」「船形埴輪を野焼きで焼こう<全2回>」である。申込みは、事前に当館に電話を頂ければ大丈夫である。

(*以下は、平成26年度、全ての講座に参加されたMさんのお手紙である。)

「昨年度、野焼きで土器を作る講座に参加したのが初めてでした。それから、全ての講座に参加するようになりました。どの講座にも参加するの楽しみで楽しみでたまりませんでした。いつも、楽しい講座を用意して頂きありがとうございます。」

とにかく気軽に、当館の体験・実験講座に参加して頂きたいと思う。古代の人々の生活や知恵を、私ども学芸普及担当職員が古代人に代わって伝えさせていただきます。



茜の染色を学ぶ受講者



山桃の染色作品

(泊 俊一郎)